

### 農大祭を開催します!

1 学年生が中心となって、野菜や果実の販売、農大で採れた野菜で作ったとん汁の無料配布、お楽しみイベント等を行います。小さいお子様も大歓迎! 皆さん、お誘いあわせのうえ、ご来校ください。

**日時:平成30年11月4日(日)**  
**11時~15時頃**  
**場所:岐阜県農業大学校**



<昨年度農大祭お楽しみイベントの様子>

### ~~派遣学習~~

先進農家で農業経営、農業技術を学習する派遣学習を、1 学年生は9月上旬の1 週間、2 学年生は夏(7~8月)もしくは秋(9~10月)の1 カ月間実施します。派遣学習は、学生にとって忘れられない貴重な経験となり、農業に対する思いや意欲が高まる重要な機会となります。

なお、2 学年生の夏派遣では、実施時期の変更があり、皆様にはご迷惑をおかけしました。秋派遣の実施に向けて、学生の面倒をみていただく先進農家の皆様には大変ご迷惑をおかけすると思いますが、学生への積極的な声かけをお願いしたいと思えます。

また、11月8、9日には2 学年生の先進農家等派遣学習報告会を開催する予定です。受入していただいた先進農家の皆さん、ぜひご出席ください。



### 校長のひとこと ~農業における女子力とは?~

本校の女子学生数は現在、1 学年15名、2 学年6名と実に21名になります。女子が3分の2に及び農業高校の状況を見ても、今後女子の割合が多くなっていくと見込まれます。女子は体力的に男子に劣り、現場作業ではかきませんが、校外学習など学生のレポートを見ると総じて観察力は女子のほうが上、また、子牛の哺育なども母性あふれる女子向きです。さらに、加工や販売まで行う6次産業化でも女性ならではの感性が生かされる場面も多いでしょう。校長としても、寮生活で不便がないかなどきめ細かに対応するとともに、講師に先進的な活動をしておられる女性農業者を招くなど、女子力向上を図っていきたいと考えています。(粗雑な男子には女子力をつけてほしいと思うことも……。ちなみに全国の農大では女性校長が3名おられます。)

### 編集後記

学生らは大変暑い夏を乗り切り、学校にはにぎやかな声もどってきました。学校での行事等について、今後も岐阜県農業大学校ホームページのトピックスで紹介していきますので、ぜひご覧ください。

## 「平成31年度 岐阜県 農業大学校 学生募集」

平成31年4月の入学生を募集します。農業大学校の入学を希望する生徒さんがいましたら、お声掛けをお願いします。

<募集定員> 30名  
<募集学科> 野菜・果樹学科  
畜産学科

<試験日>  
推薦入試:平成30年10月19日(金)  
一般入試:平成31年1月18日(金)  
<入学願書受付期間>  
推薦入試:平成30年9月14日(金)  
~平成30年10月5日(金)  
一般入試:平成30年12月14日(金)  
~平成31年1月4日(金)

<募集要項等問い合わせ先>

岐阜県農業大学校 教務課  
可児市坂戸938  
TEL:0574-62-1226  
FAX:0574-62-1227



# 農大だより

発行日:平成30年9月15日  
発行:岐阜県農業大学校  
可児市坂戸938  
Tel:0574-62-1226  
Fax:0574-62-1227

### ◇目次◇

平成30年度オープンキャンパス・緑の学園を開催しました  
農業大学校 部活紹介、学科専攻紹介  
農大トピックス~農大祭開催・平成31年度学生募集~



## 平成30年度 オープンキャンパス・緑の学園を開催しました

【オープンキャンパス】 本校に対する理解を深めてもらうため、夏休み期間中の7月、8月の2回、高校生等を対象にオープンキャンパスを開催しました。本年は普通科の生徒さんの参加が多く、暑いなかでの一日体験は熱中症に気をつけながら実施しました。職員と学生が講師となって、「野菜コース」では枝豆の播種、「畜産コース」では牛や豚の飼育管理の体験実習を行いました。

参加者からは、「実習体験がよかった。休憩時間に先生から勉強のこと、生活面のことについてたくさん話が聞けて良かった」「先生と生徒とのつながりがとても強く魅力的でした」といった感想があがりました。



<枝豆の播種を行う参加者>



<校内見学にて説明を聞く参加者>



<学生から乳牛管理の説明を聞く参加者>

【緑の学園】 8月1日に開催した緑の学園には、県下に7つある農業関係高校から2年生28名の参加がありました。「若手農業者と語る会」では、農業大学校卒業生3名に、「私と農業~農大卒業後の歩み~」と題して就農までの経緯や現在の経営、将来の夢について語っていただきました。また、その後に行った座談会では卒業生を交えて、「私がやってみたい農業」について、同世代の生徒同士で夢や悩みを話し合いました。「普段言わない悩みや考えを言うことができ、自分と同世代の人の考えが聞けて、自分の将来について考えをまとめるおすことができた」など感想がよせられました。



<卒業生の助言を受けながら語りあう座談会の様子(緑の学園)>

参加した若い生徒さんの農業への夢が目標となるきっかけになった1日であったと思います。